

消防署でも女性職員が活躍しています！！

川崎市消防局では、1969年2月に全国で初めて女性職員が誕生し、現在は77人の女性職員が様々な分野で働いています。



川崎消防署警防第2課調査係 古谷田 望水

私は消防隊員として、主に火災現場に出場しますが、救助現場や救急現場といった幅広い災害にも対応しています。

消防士は男性のイメージが強いかもしれませんが、職場の先輩方には熱心に指導をいただいております、日々訓練に励むことができます。



食事も3食みんなで作ります！！

私は救急隊員として救急要請があった現場に出場し、傷病者の観察や処置、病院への搬送をしています。救急隊は出場件数が多く忙しい毎日ですが、その分やりがいも大きい仕事です。救急現場では「女性がいて安心しました。」とよく声をかけていただくことがあります。

男性職員が多いイメージがあるかもしれませんが、女性の私だからこそできる仕事があると実感しています。



川崎消防署警防第2課救急隊（救急救命士）荻須 孝子